

加飾技術の展開

■ 表面装飾は最終工程です

皆様のお住まい、事務所、仕事場、その他様々な環境で沢山の製品が使われています。製品の装飾は、商品価値を決める大きな要因です。見た目、手触り、高級感などなど、消費者の選択は、装飾に影響されます。

■ 塗装は装飾・保護・機能を付与

表面加飾の多くは、塗装・表面処理として行われます。そして、塗装の主な目的は、装飾を与え、対象物を保護し、新しい機能を付け加えることです。塗装は、多くの場合最終工程であり様々な価値を創造する工程です。

■ 装飾塗装

製品の価値を高め、価値ある商品性を付与する大きな技術分野である塗装技術。様々な塗料を使って、様々な要望に応える奥の深い技術領域です。弊研究会では、特に装飾性の観点から金属調などの新しい価値ある機能性装飾を指向します。

■ 鍍金

鍍金（メッキ）は装飾・保護の大きな技術領域です。優れた金属表面を与え、機能を付与します。しかし、環境の観点から多くの技術的、社会的制限が見込まれます。人間の感性に訴える新しい技術を提案します。

■ 機能性表面処理

表面硬度、電導性、摺動性、滑り性、高屈折率性、反射性などなど、機能性表面を付与することは製品に新しい価値を付与して、商品特性を向上させる大きな手段です。機能性による加飾も重要な分野でしょう。

最寄品分野

保護機能付与

耐久性、外部影響遮断、ハードコートなど

機能付与

遮光、遮熱、耐湿、対酸素など

加色処理

高級感、価値付与など

超機能形成

ダイヤモンド膜処理、DLC処理など

機能性

表面形成

機械的機能

硬度、摺動性、滑り性など

電気的機能

導電性付与、半導体特性、電磁波制御など

光学的機能

高/低屈折率、反射、透過性、光吸収など

加飾

塗装

銀鏡塗装

金属調表面形成

高級感、保護、機能付与など

メッキ

金属表面形成

高級感、保護、機能

産業分野

加飾技術研究会の特徴

■ 価値創造

商品の価値を向上させます。成熟した製品分野では、機能は当然の要因になり、嗜好性がより強調されます

■ 消費者選択性

消費者は印象で選択します。ブランドと並ぶ大きな選択性を付与します

■ 保護機能

耐久性、防さび性、対酸素（酸化）、ハードコート、バリア性などの機能を付与します。

■ 機能性

光透過性、遮光性、遮熱性、電気伝導性、絶縁性、電磁波制御特性、硬度、摺動性、などの特殊機能を装飾として付与します

■ 超機能性

超撥水、超親水、超硬度、超摺動性、超伝導などのスーパー機能を研究します。

■ 超装飾性

超バリア、自己修復、自己構造化などの従来の概念を超えた装飾を研究します。

■ 超環境性

環境からの要請は絶対的なものになりつつあります。生産性を満たしながら社会に貢献する超環境特性を研究します。

<http://www.ce-hirano.com> e-mail info@ce-hirano.com



平野技術士事務所

技術士(化学部門)登録50218 平野輝美
〒105-0003 ☎ 090-3694-7864
東京都港区西新橋1-17-7 第一稲垣ビル3F

技術士業務もお受けいたします
090-3694-7864

広告をお受けいたします

事務局までご連絡ください

入会申し込み方法

以下に示すように e-mail もしくは郵送にてご連絡
いただきたくお願いいたします。登録情報を確認させ
て頂き、入会関連の資料と入会金および会費の振込先
をご連絡させていただきます。事務処理が終了次第、会員
登録させていただきます。

e-mail による申し込み

info@ce-hirano.com 宛に御社名、ご担当者名、
ご連絡先、電話番号、FAX番号、e-mail アドレ
スをお送りください。

郵送による申し込み

ご記入いただき、切取ってお送りください。入会申込
書等の書類をお送りいたします。

送り先

105-0003 東京都港区西新橋1-17-7
第一稲垣ビル 創造工学研究所内
平野技術士事務所 加飾技術研究会事務局

連絡 担当者	
連絡先 住所	
電話番号 FAX番号	
e-mail	

加飾技術研究会会員（順不同）

加飾技術研究会

事務局：平野輝美

連絡先：平野技術士事務所

Tel 090-3694-7864 FAX 020-4624-8551

所在地：105-0003 東京都港区西新橋1-17-7

第一稲垣ビル 創造工学研究所内

平野技術士事務所 代表 平野輝美



平野技術士事務所 on the NET

加飾技術研究会

製品類、部品類などの最終加工は加飾
処理である。工業製品を商品として価
値あるものに仕上げるのは、加飾技術
である。

近年、環境に優しく、あらゆる負荷が
小さい加飾技術が求められている。
我々は、社会の要請に対して真摯に取
り組み、優れた加飾技術について調
査・研究・開発等を積極的に進め、社
会・経済発展に寄与すべく加飾技術研
究会の活動を展開するものである。

私たち加飾技術研究会は、新しい表面
装飾技術の利用環境を整えて行くお
手伝いをいたします。

事務局
平野技術士事務所
平野輝美